

令和 5年度施策評価書

政 策	06 市民と共につくり未来へつなぐまちづくり
施 策	02 DXの推進と情報発信の充実
主管課	DX推進課
関連課	DX推進課、市民課、庶務課、シティセールス課
施策が目指す姿	市民/デジタル技術を活用して、より豊かに暮らしている 事業者/デジタル技術や様々なデータを活用し、地域の活性化に取り組んでいる

方針

令和 5年度	・デジタルガバメントの構築及び官民連携データの集積・活用に取り組み、市のDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進する。 ・サポート体制の充実やマイナンバーカードの普及・利活用などに取り組み、デジタルによる豊かで快適な新しい暮らしの実現を目指す。 ・市民及び市外の人への効果的な情報発信に取り組み、市に対する興味関心を喚起するとともに、新たな交流人口・関係人口を創出する。
--------	--

指標

成果指標名①	オンライン行政手続き利用件数				単位	件
					達成率区分	増加目標
目標値		令和02年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
	計画		2,500	4,000	66,000	79,000
	実績	86	19,884	58,304		
達成率			795.36%	1,457.6%		
成果指標名②	焼津市LINE公式アカウントの登録者数				単位	人
					達成率区分	増加目標
目標値		令和02年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
	計画		91,000	94,000	175,000	180,000
	実績	14,996	144,350	170,261		
達成率			158.63%	181.13%		
成果指標名③	官民連携によるデータを活用した取組事業数				単位	事業
					達成率区分	増加目標
目標値		令和02年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
	計画		4	5	6	7
	実績	2	6	7		
達成率			150%	140%		

事業費内訳

(単位：千円)

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
事業費	計画	0	0	939,380
	実績	0	0	819,377
財源内訳	国庫	計画	0	185,309
	支出金	実績	0	46,611
	県	計画	0	837
	支出金	実績	0	880
	地方債	計画	0	0
		実績	0	0
	その他	計画	0	86,088
		実績	0	78,560
	一般	計画	0	667,146
	財源	実績	0	693,326
人件費	計画	0	0	179,249
	実績	0	0	169,815
トータルコスト	計画	0	0	1,118,629
	実績	0	0	989,192

評価

施策の 振り返り	・行政手続きのオンライン化に取り組み、前年度比2倍の約800手続きを公開し、申請数が前年度比3倍の58,000件超となり、概算で5,845時間の業務量を削減できたほか、行政が保有するデータのオープン化などにも取り組み、焼津市DX推進計画の基本的な方向性である「より質の高い市民サービスの提供」及び「自治体運営の効率化」を進めた。 ・マイナンバーカードによる本人認証を用いたデジタルLifeサポート事業を実施し、個人宛にデジタルで通知を送付するサービスの運用を進めた。 ・データ連携基盤の活用等により、市民の暮らしやすさや幸福感（Well-being）の向上を目指すスマートシティの方向性を明確にするとともに、取り組むサービスを具体的に示す「スマートシティY A I Z U推進方針」を策定した。 ・国が進める基幹系業務システムに係る標準準拠システム及びガバメントクラウドへの移行について、R F I（情報提供依頼）を実施したほか、情報収集やベンダとの調整、協議を進めた。 ・市公式L I N Eに加え、市公式I n s t a g r a mなどSNSを通じて、市民が必要な情報を配信するとともに、観光情報など、市の魅力を市外の人への情報発信を行った。また、14年ぶりに市ホームページのリニューアルを実施した。
施策の 課題	・行政手続きのオンライン化やキャッシュレス決済、保有データのオープン化などを引き続き拡充して市民サービスの更なる向上を図るとともに、デジタルに不慣れな市民のサポート等を行っていく必要がある。 ・ノーコードツールやメタバース等のデジタル技術を積極的に利活用していくことで、自治体運営の効率化・高度化を図り、市民の目に見える形で、行政サービスの更なる向上や地域の活性化に繋げていく必要がある。 ・試行運用を実施し、業務効率化への有効性を確認した生成A Iについて、正確性等の課題や情報の取扱いに係るリスク等を踏まえたルール整備やノウハウの蓄積を進めていくことで、本格導入を目指す必要がある。 ・マイナンバーカードの利活用を促進するため、本人確認した対象者宛のデジタル通知や本人確認が必要な電子申請手続きの拡充を図る必要がある。 ・市の魅力を高め、持続可能な都市として機能するスマートシティの実現に向け、I C T等の技術やデータを積極的に活用して、地域の課題解決や新たな価値・サービスを創出するための取り組みを進めていく必要がある。 ・より効果的な情報発信をするため、リニューアルしたホームページやSNSの更なる活用、ターゲットを絞った情報発信などに取り組むとともに、職員一人一人が効果的な情報発信力を身に付ける必要がある。また、市民へのお知らせなどについて、何を伝えたいのかを明確にし、最適な手段 ・媒体によりタイムリーな情報発信を行っていく必要がある。
市民意見	・LINEを活用して、焼津の良いところを市内外に発信して行ってほしい。 ・紙で発行しているものはデジタル化して、LINEで発信するようにしてほしい。